

経営比較分析表（令和2年度決算）

福井県公立小浜病院組合 小浜病院

法適用区分	業種名・事業名	病院区分	類似区分	管理者の情報
当然財務	病院事業	一般病院	400床以上～500床未満	非設置
経営形態	診療科数	DPC対象病院	特殊診療機能 ※1	指定病院の状況 ※2
直営	29	対象	ド透I 訓ガ	救 臨感へ災輸
人口（人）	建物面積（㎡）	不採算地区病院	不採算地区中核病院	看護配置
-	32,339	-	第2種該当	7：1

※1 ド…人間ドック 透…人工透析 I…ICU・CCU 未…NICU・未熟児室 訓…運動機能訓練室 ガ…ガン（放射線）診療

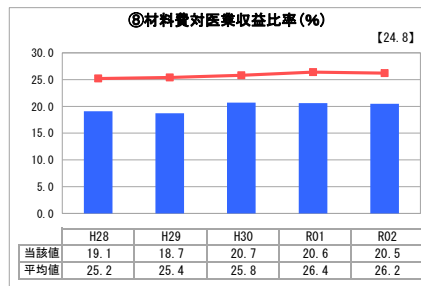
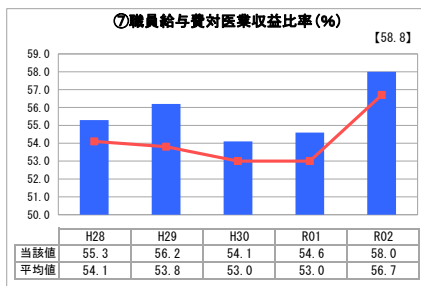
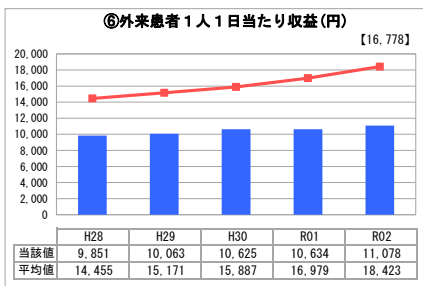
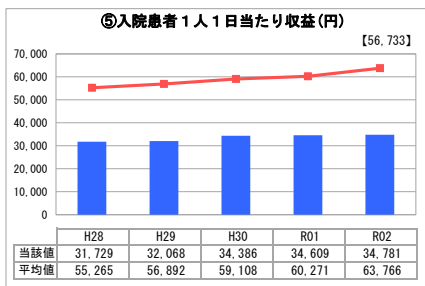
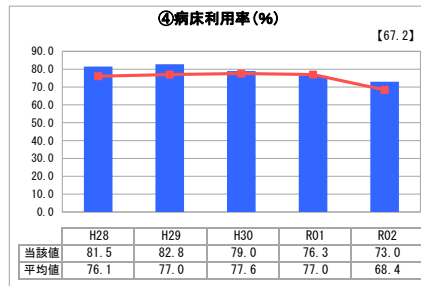
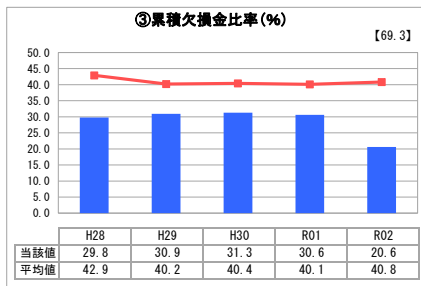
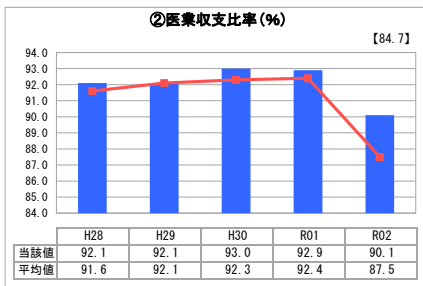
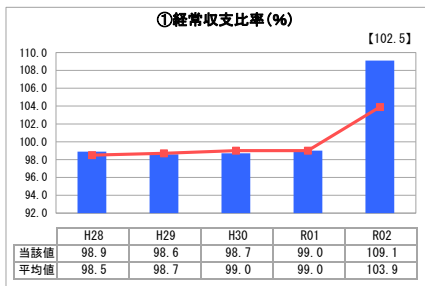
※2 救…救急告示病院 臨…臨床研修病院 が…がん診療連携拠点病院 感…感染症指定医療機関 へ…へき地医療拠点病院 災…災害拠点病院 地…地域医療支援病院 特…特定機能病院 輸…病院群輪番制病院

許可病床（一般）	許可病床（療養）	許可病床（結核）
296	50	8
許可病床（精神）	許可病床（感染症）	許可病床（合計）
100	2	456
稼働病床（一般）	稼働病床（療養）	稼働病床（一般＋療養）
296	50	346

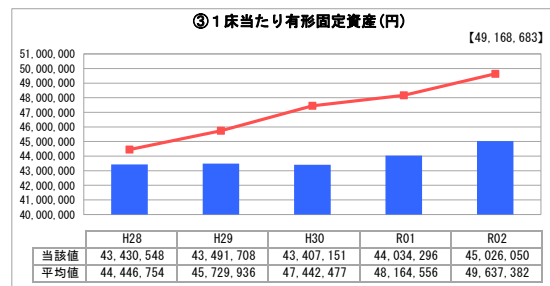
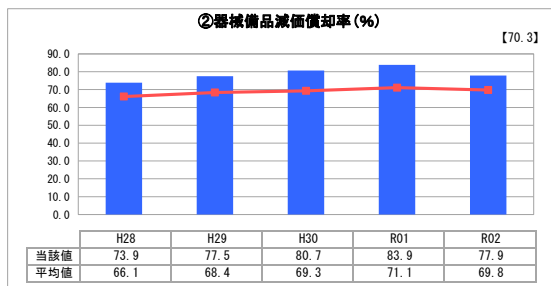
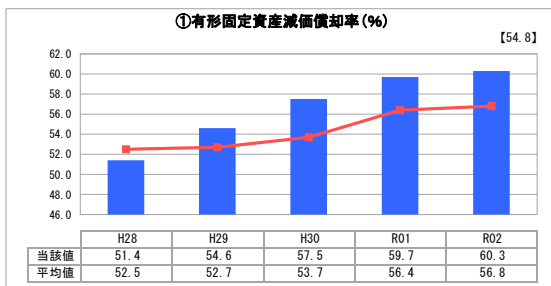
グラフ凡例

- 当該病院値（当該値）
- 類似病院平均値（平均値）
- 【】 令和2年度全国平均

1. 経営の健全性・効率性



2. 老朽化の状況



※「類似病院平均値（平均値）」については、病院区分及び類似区分に基づき算出している。

公立病院改革に係る主な取組（直近の実施時期）

再編・ネットワーク化	地方独立行政法人化	指定管理者制度導入
- 年度	- 年度	- 年度

I 地域において担っている役割

地域において、第1次医療から第3次医療までを担い、高度急性期医療から慢性期医療まで幅広い医療を提供する。

II 分析欄

1. 経営の健全性・効率性について

新公立病院改革プラン（以下「新改革プラン」という。）を策定し、それに基づき数値目標を設定し事業運営に取り組んでいる。
 ①経常収支比率、③累積欠損金比率、⑤入院患者1人1日当たり収益、⑥外来患者1人1日当たり収益、⑧材料費対医業収益比率は数値目標を達成している。
 ②医業収支比率、④病床利用率、⑦職員給与費対医業収益比率は数値目標を達成出来ていない。内容を検証し、未達成項目は目標達成に、達成項目は更なる数値向上に引き続き取り組んでいく。

2. 老朽化の状況について

施設全体の減価償却（老朽化）の状況及び器械備品の減価償却（老朽化）の状況は類似病院を上回っている。
 これは、整備事業により集中した器械備品更新、また日常点検、外部定期保守の実施により、修理軽減や長寿命化を図っていることがある。更新については、稼働状況等収益性を十分考慮し、必要と判断したものを計画的に更新していく。
 建設投資の状況は類似病院を下回っている。これは上記の影響および経営状況が影響している。
 今後も、計画的かつ効率的な老朽化対策および更新に取り組んでいく。

全体総括

地域において担っている役割、求められる役割、地域医療構想との整合、経営状況等当院の置かれている現状や成果を関係機関を交え検証するとともに、運営見直しの必要性についても随時検討していく。
 持続可能な経営を維持するため、引き続き収益確保および費用削減軽減に努め、単年度黒字を達成継続し、累積欠損金解消を目指していく。